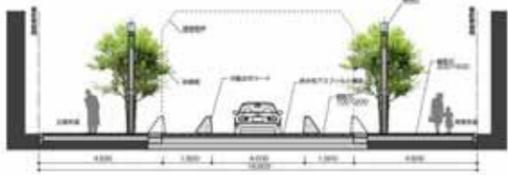


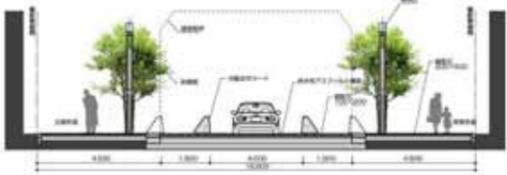
奈良市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表（傍線部分は変更部分）

変 更 後	変 更 前
<p>1．中心市街地の活性化に関する基本的な方針 [6] 中心市街地活性化の方針 (2) 中心市街地活性化基本計画の概要 目標を達成するための事業 37 事業・<u>31</u> 事業・19 事業</p> <p>4．土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] (2) 市街地の整備改善の必要性 ・ JR 奈良駅東口駅前広場には、歴史的な建造物である JR 旧奈良駅舎があり、貴重な資源として有効利用<u>する</u>ことが求められている。</p> <p>[2] (1) (略)</p>	<p>1．中心市街地の活性化に関する基本的な方針 [6] 中心市街地活性化の方針 (2) 中心市街地活性化基本計画の概要 (P58) 目標を達成するための事業 37 事業・<u>29</u> 事業・19 事業</p> <p>4．土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] (2) 市街地の整備改善の必要性 (P78) ・ JR 奈良駅東口駅前広場には、歴史的な建造物である JR 旧奈良駅舎があり、貴重な資源として有効利用<u>するとともに、ペDESTリアンデッキの整備により、スムーズな移動環境を確保する</u>ことが求められている。</p> <p>[2] (1) (略)</p>

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 三条線（三条工区） （道路）</p> <p>-----</p> <p>【内容】 シンボルロードの現道 拡幅と歩行環境の整備</p> <p>-----</p> <p>【実施時期】 平成 20 年度～ 平成 23 年度</p>	奈良市	<p>J R 奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p> <p>整備概要 事業認可区間 三条町地内 計画延長 L = 150m 計画幅員 W = 16m 車線数 1 車線</p>  <p>標準断面イメージ図</p>	<p>【支援措置】 ・社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>-----</p> <p>【実施時期】 平成 20 年度～ 平成 23 年度</p>	
<p>【事業名】 近鉄奈良駅周辺交通結 節点改善計画策定 （事業活用調査）</p>	略	略	略	
		S		
<p>【事業名】 ならまちまちしるべの 設置 （まちづくり活動推進 事業）</p>	略	略	略	

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業（P79）

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 三条線（三条工区） （道路）</p> <p>-----</p> <p>【内容】 シンボルロードの現道 拡幅と歩行環境の整備</p> <p>-----</p> <p>【実施時期】 平成 20 年度～ 平成 23 年度</p>	奈良市	<p>J R 奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p> <p>整備概要 事業認可区間 三条町地内 計画延長 L = 150m 計画幅員 W = 16m 車線数 1 車線</p>  <p>標準断面イメージ図</p>	<p>【支援措置】 ・まちづくり交 付金</p> <p>-----</p> <p>【実施時期】 平成 20 年度～ 平成 23 年度</p>	
<p>【事業名】 近鉄奈良駅周辺交通結 節点改善計画策定 （事業活用調査）</p>	略	略	略	
		S		
<p>【事業名】 ならまちまちしるべの 設置 （まちづくり活動推進 事業）</p>	略	略	略	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 (仮称)JR奈良駅西側歩行者道(道路)</p> <p>【内容】 遊歩道を整備</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	奈良市	JR奈良駅付近連続立体交差事業による高架化、関連街路整備によりしっかりとした都市基盤を面的に整備することと併せて、地区の歩行者ネットワークの質を高め、憩いとうるおいを持った都市空間形成の基盤となる歩行者道を整備することは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>		<p>【事業名】 (仮称)JR奈良駅西側歩行者道(道路)</p> <p>【内容】 遊歩道を整備</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	奈良市	JR奈良駅付近連続立体交差事業による高架化、関連街路整備によりしっかりとした都市基盤を面的に整備することと併せて、地区の歩行者ネットワークの質を高め、憩いとうるおいを持った都市空間形成の基盤となる歩行者道を整備することは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	
<p>【事業名】 JR奈良駅東口駅前広場(地域生活基盤施設)</p>	略	略	略		<p>【事業名】 JR奈良駅東口駅前広場(地域生活基盤施設)</p>	略	略	略	
<p>【事業名】 JR高架下公衆トイレ(高質空間形成施設)</p>	略	略	略		<p>【事業名】 JR高架下公衆トイレ(高質空間形成施設)</p>	略	略	略	
<p>【事業名】 JR奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等(高次都市施設)</p> <p>【内容】 新駅舎2階自由通路に接続するデッキ、東口駅前広場への昇降施設となる階段、エスカレーター一設置</p> <p>【実施時期】 平成20年度～平成23年度</p>	奈良市	<p>JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。</p> <p>しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。</p> <p>JR奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等を整備し、歩行者交通環境の改善を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p>	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成21年度～平成23年度</p>		<p>【事業名】 JR奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等(高次都市施設)</p> <p>【内容】 新駅舎2階自由通路に接続するデッキ、東口駅前広場への昇降施設となる階段、エスカレーター一設置</p> <p>【実施時期】 平成20年度～平成23年度</p>	奈良市	<p>JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。</p> <p>しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。</p> <p>JR奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等を整備し、歩行者交通環境の改善を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p>	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成21年度～平成23年度</p>	
<p>【事業名】 JR奈良駅東口通路(地域創造支援事業)</p> <p>【内容】 JR奈良駅東口と大宮三条本町線を結ぶ通路の整備</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	奈良市	<p>JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。</p> <p>しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。</p> <p>JR奈良駅東口と大宮三条本町線を結ぶ通路の整備し、歩行者動線を確保し、市民や観光客の利便性を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p>	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>		<p>【事業名】 JR奈良駅東口通路(地域創造支援事業)</p> <p>【内容】 JR奈良駅東口と大宮三条本町線を結ぶ通路の整備</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	奈良市	<p>JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。</p> <p>しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。</p> <p>JR奈良駅東口と大宮三条本町線を結ぶ通路の整備し、歩行者動線を確保し、市民や観光客の利便性を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</p>	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成23年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅西口駅前広場拡幅 (地域生活基盤施設)</p> <p>【内容】 西口駅前広場の拡張整備</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	奈良市	ＪＲ高架化に伴う鉄道残地を有効活用し、西口駅前広場を拡張整備し、歩行者交通環境の改善を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>		<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅西口駅前広場拡幅 (地域生活基盤施設)</p> <p>【内容】 西口駅前広場の拡張整備</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	奈良市	ＪＲ高架化に伴う鉄道残地を有効活用し、西口駅前広場を拡張整備し、歩行者交通環境の改善を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	
<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅西口駅前広場デッキ (高次都市施設)</p>	略	略	略		<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅西口駅前広場デッキ (高次都市施設)</p>	略	略	略	
<p>【事業名】 3.4.124 大宮三条本町線 (道路)</p>	略	略	略		<p>【事業名】 3.4.124 大宮三条本町線 (道路)</p>	略	略	略	
<p>【事業名】 (仮称)ＪＲ奈良駅東口自転車駐車場 (地域生活基盤施設)</p> <p>【内容】 自転車駐車場の整備</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	奈良市	ＪＲ奈良駅及び周辺までの移動手段として自転車利用する人たちの利便性を高め、歩道上への放置自転車を減少させて安全で快適な歩行者空間を形成するために、ＪＲ高架化に伴う鉄道残地を活用して、駅東口に自転車駐車場を整備する。 この整備は、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>		<p>【事業名】 (仮称)ＪＲ奈良駅東口自転車駐車場 (地域生活基盤施設)</p> <p>【内容】 自転車駐車場の整備</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	奈良市	ＪＲ奈良駅及び周辺までの移動手段として自転車利用する人たちの利便性を高め、歩道上への放置自転車を減少させて安全で快適な歩行者空間を形成するために、ＪＲ高架化に伴う鉄道残地を活用して、駅東口に自転車駐車場を整備する。 この整備は、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成 23 年度</p>	
<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅東口駅前広場デッキシェルター (高質空間形成施設)</p> <p>【内容】 新駅舎 2 階自由通路に接続するデッキ、及び東口駅前広場への昇降施設部分の屋根の設置</p> <p>【実施時期】 平成 21 年度～ 平成 22 年度</p>	奈良市	ＪＲ奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、ＪＲ奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。 しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。 ＪＲ奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等の上に屋根を整備し、歩行者の安全・利便性を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 平成 22 年度</p>		<p>【事業名】 ＪＲ奈良駅東口駅前広場デッキシェルター (高質空間形成施設)</p> <p>【内容】 新駅舎 2 階自由通路に接続するデッキ、及び東口駅前広場への昇降施設部分の屋根の設置</p> <p>【実施時期】 平成 21 年度～ 平成 22 年度</p>	奈良市	ＪＲ奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、ＪＲ奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。 しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。 ＪＲ奈良駅東口駅前広場デッキ・階段等の上に屋根を整備し、歩行者の安全・利便性を図ることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。	<p>【支援措置】 ・まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】 平成 22 年度</p>	

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 ＪＲ奈良駅付近連続立体交差事業	略	略	略	
【事業名】 大和都市計画道路事業 7.4.100号 三条線(上三条工区)	奈良市	ＪＲ奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。 整備概要 事業認可区間 上三条町～下三条町地内 計画延長 L = 165.7m 計画幅員 W = 16.0m 車線数 1車線	【支援措置】 ・社会資本整備 総合交付金(地域活力基盤創造計画) 【実施時期】 平成8年度～平成22年度	
【内容】 シンボルロードの現道拡幅と歩行環境の整備				
【実施時期】 平成8年度～平成22年度				
【事業名】 大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)道路事業7・4・100三条線	奈良市	ＪＲ奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。 整備概要 事業認可区間 下三条町地内 計画延長 L = 167m 計画幅員 W = 16m 車線数 1車線	【支援措置】 ・社会資本整備 総合交付金(地域活力基盤創造計画) 【実施時期】 平成21年度～	
【内容】 シンボルロードの現道拡幅と歩行環境の整備				
【実施時期】 平成19年度～				

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業(P84)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 ＪＲ奈良駅付近連続立体交差事業	略	略	略	
【事業名】 大和都市計画道路事業 7.4.100号 三条線(上三条工区)	奈良市	ＪＲ奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。 整備概要 事業認可区間 上三条町～下三条町地内 計画延長 L = 165.7m 計画幅員 W = 16.0m 車線数 1車線	【支援措置】 ・街路事業 【実施時期】 平成8年度～平成22年度	
【内容】 シンボルロードの現道拡幅と歩行環境の整備				
【実施時期】 平成8年度～平成22年度				
【事業名】 大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)道路事業7・4・100三条線	奈良市	ＪＲ奈良駅前から春日大社の鳥居前までの商業地域を東西に横断する三条通りはシンボルロードであり、荷さばき場、駐輪場、ベンチ、植栽等の整備及び歩道の拡幅・整備による交通環境の向上により、楽しく安心して歩けるような整備を行うことは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。 整備概要 事業認可区間 下三条町地内 計画延長 L = 167m 計画幅員 W = 16m 車線数 1車線	【支援措置】 ・街路事業 【実施時期】 平成21年度～	
【内容】 シンボルロードの現道拡幅と歩行環境の整備				
【実施時期】 平成19年度～				

[2](4) 国の支援がないその他の事業					[2](4) 国の支援がないその他の事業 (P86)				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 奈良市都市景観形成地区建造物保存事業	略	略	略		【事業名】 奈良市都市景観形成地区建造物保存事業	略	略	略	
【事業名】 (仮称)JR奈良駅東口駅前広場整備等	奈良市	JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。 しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。 このため、 <u>駅前広場、高架下利用</u> による施設整備により、適切に動線を分離し、スムーズな移動を可能とし、利便性を向上させることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。		<u>今後社会資本総合整備計画作成予定</u>	【事業名】 (仮称)JR奈良駅東口駅前広場整備等	奈良市	JR奈良駅は、近鉄奈良駅とともに、中心市街地の玄関口であり、JR奈良駅付近は鉄道連続立体交差化の事業が進められている。 しかし、現状では歩行者とバス乗降客の動線が交錯し、スムーズな移動を阻害している。 このため、 <u>駅前広場、ペDESTリアンデッキ、高架下利用</u> による施設整備により、適切に動線を分離し、スムーズな移動を可能とし、利便性を向上させることは「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。		<u>今後都市再生整備計画作成予定</u>
【内容】 <u>広場整備、高架下利用による施設整備</u>					【内容】 <u>広場整備、ペDESTリアンデッキ整備、高架下利用による施設整備</u>				
【実施時期】 <u>平成 22 年度 ~</u>					【実施時期】 <u>平成 22 年度 ~ 平成 24 年度</u>				
【事業名】 道路リフレッシュ舗装補修事業	略	略	略		【事業名】 道路リフレッシュ舗装補修事業	略	略	略	
【事業名】 観光案内板・道標整備事業	奈良市	観光客が安全、快適に移動できるように、4ヵ国語表示案内板や道標などの整備、充実を行う。これは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・市単独費		【事業名】 観光案内板・道標整備事業	奈良市	観光客が安全、快適に移動できるように、4ヵ国語表示案内板や道標などの整備、充実を行う。これは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・市単独費	
【内容】 案内板等の整備			【実施時期】 <u>平成 12 年度 ~ 平成 20 年度</u>		【内容】 案内板等の整備			【実施時期】 <u>平成 12 年度 ~</u>	
【実施時期】 <u>平成 12 年度 ~ 平成 20 年度</u>					【実施時期】 <u>平成 12 年度 ~</u>				
									
							イメージ図		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 放置自転車への駐輪指導事業	略	略	略	
【事業名】 駐輪場管理運営事業	略	略		
【事業名】 駐車場整備事業	奈良市	観光利用や中心市街地利用等、増加する自動車利用に対応するため、駐車場の整備が必要となっている。このため、連続立体交差化により新たに土地が発生するJR線の高架下空間に整備される予定の保健所等複合施設の駐車場の一部を有効利用する。これは、中心市街地への車の流入を減らす効果があることから、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である		
【内容】 駐車場の整備				
【実施時期】 平成22年度～平成24年度				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 放置自転車への駐輪指導事業	略	略	略	
【事業名】 駐輪場管理運営事業	略	略		
【事業名】 駐車場整備事業	奈良市	観光利用や中心市街地利用等、増加する自動車利用に対応するため、駐車場の整備が必要となっている。このため、連続立体交差化により新たに土地が発生するJR線の高架下空間の一部を駐車場として有効利用する。これは、中心市街地への車の流入を減らす効果があることから、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。		今後都市再生整備計画作成予定
【内容】 駐車場の整備				
【実施時期】 平成22年度～平成24年度				

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] (略)

[2] (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業 (P91)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 保健所等複合施設建設事業 <hr/> 【内容】 保健所等複合施設の整備 <hr/> 【実施時期】 平成19年度～ (平成22年度完成予定)	奈良市	現在の保健所は元奈良県の施設を借用しているものである。しかし、平成14年4月に中核市に移行したこともあり、保健所、 <u>保健センター及び教育センター</u> の複合施設を整備することで都市機能の集積を図り、中心市街地の利便性を向上させる。これは、「訪れなくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・合併特例債適用 <hr/> 【実施時期】 平成19年度～平成22年度	

施設の基本的な考え方

略

施設の概要

略

延べ床面積 約 15,200 m²

略

施設面積 保健所 (約 3,540 m²)

【動物管理施設、会議室、相談室、実験室、各種検査室、分析室、洗浄・減菌室、事務室、倉庫等】

保健センター 略

教育センター 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] (略)

[2] (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業 (P91)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 保健所等複合施設建設事業 <hr/> 【内容】 保健所等複合施設の整備 <hr/> 【実施時期】 平成19年度～ (平成22年度完成予定)	奈良市	現在の保健所は元奈良県の施設を借用しているものである。しかし、平成14年4月に中核市に移行したこともあり、保健所、 <u>保健センター、(仮称)環境衛生検査センター及び教育センター</u> の複合施設を整備することで都市機能の集積を図り、中心市街地の利便性を向上させる。これは、「訪れなくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・合併特例債適用 <hr/> 【実施時期】 平成19年度～平成22年度	

施設の基本的な考え方

略

施設の概要

略

延べ床面積 約 15,000 m²

略

施設面積 保健所 (約 2,270 m²)

【動物管理施設、会議室、相談室、事務室、倉庫等】

保健センター 略

(仮称)環境衛生検査センター (約1,270 m²)

【実験室、各種検査室、分析室、洗浄・減菌室、事務室、倉庫等】

教育センター 略

[2](4) 国の支援がないその他の事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 なら工芸館活用事業	略	略	略	
【事業名】 音声館、ならまちセンター、ならまち振興館、名勝大乘院庭園文化館、杉岡華邨書道美術館の活用	略	略	略	
【事業名】 なら奈良館の活用	奈良市	近鉄奈良駅の駅ビルに立地する「なら奈良館」を活用し、修学旅行生及び観光客の誘致を図り、世界遺産や古都奈良の文化財の紹介を行うことは、「訪れたくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・市単独費	
【内容】 世界遺産や奈良の文化財を紹介しているなら奈良館の活用			【実施時期】 <u>平成 17 年度～平成 22 年度</u>	
【実施時期】 <u>平成 17 年度～平成 22 年度</u>				
【事業名】 ホテル建設事業	略	略		
		S		
【事業名】 中心市街地でのポイ捨て防止啓発事業	略	略	略	
【事業名】 <u>中心市街地での路上喫煙防止啓発事業</u>	奈良市	<u>路上喫煙禁止地域を指定し、指定職員による巡回、啓発、指導を行う。ポイ捨てを誘発している路上喫煙の防止啓発を行って、美しい中心市街地のまちづくりを進めること、また、路上喫煙は、たばこを持った手が他人の身体に危険を及ぼすため、これを未然に防ぎ、安全で快適な生活環境の確保に寄与することは、「歩きたくなるまち」の目標達成に必要である。</u>	【支援措置】 ・市単独費	
【内容】 <u>まちの美化促進</u>			【実施時期】 <u>平成 20 年度～</u>	
【実施時期】 <u>平成 20 年度～</u>				

[2](4) 国の支援がないその他の事業 (P93)				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 なら工芸館活用事業	略	略	略	
【事業名】 音声館、ならまちセンター、ならまち振興館、名勝大乘院庭園文化館、杉岡華邨書道美術館の活用	略	略	略	
【事業名】 なら奈良館の活用	奈良市	近鉄奈良駅の駅ビルに立地する「なら奈良館」を活用し、修学旅行生及び観光客の誘致を図り、世界遺産や古都奈良の文化財の紹介を行うことは、「訪れたくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・市単独費	
【内容】 世界遺産や奈良の文化財を紹介しているなら奈良館の活用			【実施時期】 <u>平成 17 年度～</u>	
【実施時期】 <u>平成 17 年度～</u>				
【事業名】 ホテル建設事業	略	略		
		S		
【事業名】 中心市街地でのポイ捨て防止啓発事業	略	略	略	
新規追加				

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 街なか居住の推進の必要性

(1) 現状分析

・現在事業が行われている J R 連続立体交差化が平成 24 年に完成するとともに、保健所等の複合施設の整備も計画されており、利便性の高い中心市街地の形成が行われている。

[2] (略)

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] ~ [2] (1) (略)

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 ならまち舞台縁起座[明新] 整備事業	略	略	略	
【事業名】 テナントミックス事業	略	略	略	
【事業名】 J R 旧奈良駅舎 耐震改修・施設整備 (地域創造支援事業) ----- 【内容】 歴史的建造物である J R 旧奈良駅舎の有効活用のための整備 ----- 【実施時期】 平成 19 年度 ~ 平成 22 年度	奈良市	J R 旧奈良駅舎は昭和 9 年 (1934 年) に建築されたもので、寺院風の和風屋根と鉄骨・鉄筋コンクリート造りの折衷様式で建てられている。この旧駅舎は、連続立体交差化に伴い解体予定であったが、歴史的建造物として価値があることから市民等の要望により保存し、活用することとなった。 この歴史的な建造物を観光案内所、展示スペース、休憩所など多目的に活用するものであり、「訪れたくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・ <u>社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画)</u> ----- 【実施時期】 平成 19 年度 ~ 平成 22 年度	
【事業名】 正倉院展関連スタンプラリーイベント「はじまりは正倉院展」事業	略	略	略	
		Σ		

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 街なか居住の推進の必要性

(1) 現状分析 (P96)

・現在事業が行われている J R 連続立体交差化が平成 22 年に完成するとともに、保健所等の複合施設の整備も計画されており、利便性の高い中心市街地の形成が行われている。

[2] (略)

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] ~ [2] (1) (略)

[2] (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (P100)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 ならまち舞台縁起座[明新] 整備事業	略	略	略	
【事業名】 テナントミックス事業	略	略	略	
【事業名】 J R 旧奈良駅舎 耐震改修・施設整備 (地域創造支援事業) ----- 【内容】 歴史的建造物である J R 旧奈良駅舎の有効活用のための整備 ----- 【実施時期】 平成 19 年度 ~ 平成 22 年度	奈良市	J R 旧奈良駅舎は昭和 9 年 (1934 年) に建築されたもので、寺院風の和風屋根と鉄骨・鉄筋コンクリート造りの折衷様式で建てられている。この旧駅舎は、連続立体交差化に伴い解体予定であったが、歴史的建造物として価値があることから市民等の要望により保存し、活用することとなった。 この歴史的な建造物を観光案内所、展示スペース、休憩所など多目的に活用するものであり、「訪れたくなるまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・ <u>まちづくり交付金</u> ----- 【実施時期】 平成 19 年度 ~ 平成 22 年度	
【事業名】 正倉院展関連スタンプラリーイベント「はじまりは正倉院展」事業	略	略	略	
		Σ		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 平城(なら)遷都祭などへのイベント参画事業	略	略	略	
【事業名】 旧松矢家住宅活用事業 (地域創造支援事業)	奈良市	空き家となった旧松矢家の寄贈を受け、この伝統的な町家を残すため、可能な限り現状保存する方向で改修を行い、江戸末期から明治初期にかけての町家の雰囲気を残し、からくり玩具を介してお年寄りから子供たち、また観光客などに自由に訪れてもらう交流の場として活用しようとするものであり、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・社会資本整備 総合交付金(都市再生整備計画)	
【内容】 ならまちにある伝統的な町家を保存し、人々の交流の場として活用するための整備				
【実施時期】 平成 21 年度～ 平成 23 年度			【実施時期】 平成 22 年度～ 平成 23 年度	

[2] (4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 「ならブランド」創出事業	略	略	略	
		Σ		
【事業名】 「なら定期イベント」実施事業	略	略		
【事業名】 平城遷都 1300 年記念事業 タイアップイベント事業	奈良市中心市街地活性化研究会	2010 年は平城京遷都から 1300 年にあたる年であり、平城宮跡をメイン会場として、様々なイベントが計画されている。 この平城遷都 1300 年を記念して行われる各種事業とタイアップしたイベントを中心市街地で開催することは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。		
【内容】 各種事業とタイアップしたイベントの開催				
【実施時期】 平成 21 年度～ 平成 22 年度				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 平城(なら)遷都祭などへのイベント参画事業	略	略	略	
【事業名】 旧松矢家住宅活用事業 (地域創造支援事業)	奈良市	空き家となった旧松矢家の寄贈を受け、この伝統的な町家を残すため、可能な限り現状保存する方向で改修を行い、江戸末期から明治初期にかけての町家の雰囲気を残し、からくり玩具を介してお年寄りから子供たち、また観光客などに自由に訪れてもらう交流の場として活用しようとするものであり、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。	【支援措置】 ・まちづくり交付金	
【内容】 ならまちにある伝統的な町家を保存し、人々の交流の場として活用するための整備				
【実施時期】 平成 21 年度～ 平成 23 年度			【実施時期】 平成 22 年度～ 平成 23 年度	

[2] (4) 国の支援がないその他の事業(P104)

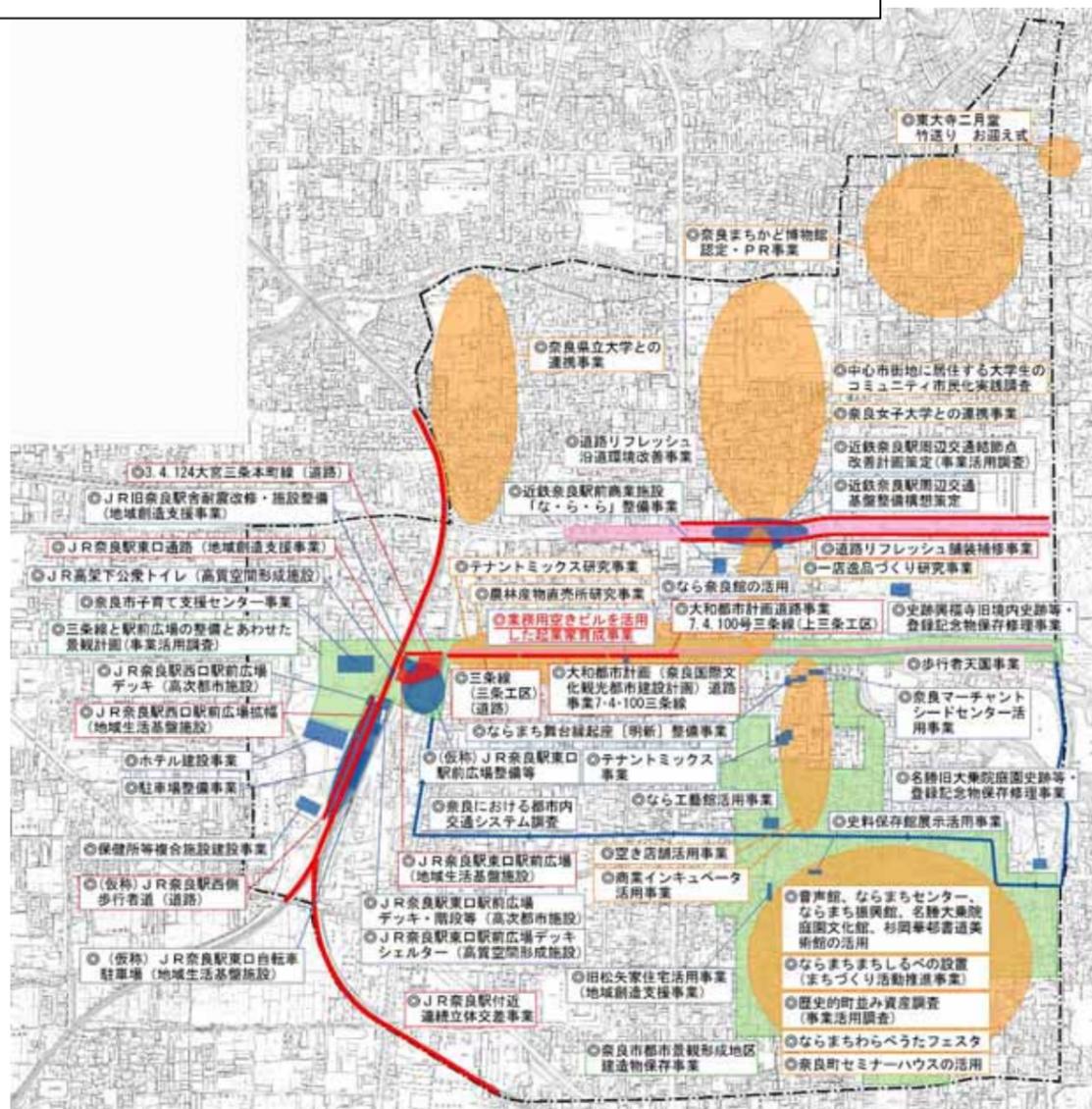
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 「ならブランド」創出事業	略	略	略	
		Σ		
【事業名】 「なら定期イベント」実施事業	略	略		
【事業名】 平城遷都 1300 年記念事業 タイアップイベント事業	奈良市中心市街地活性化研究会	2010 年は平城京遷都から 1300 年にあたる年であり、平城宮跡をメイン会場として、様々なイベントが計画されている。 この平城遷都 1300 年を記念して行われる各種事業とタイアップしたイベントを中心市街地で開催することは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。		
【内容】 各種事業とタイアップしたイベントの開催				
【実施時期】 平成 21 年度～				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 平城遷都 1300 年記念事業ネットワーク事業 【内容】 各種事業とリンクした広域的な事業実施 【実施時期】 平成 21 年度～平成 22 年度	奈良市中心市街地活性化研究会	平城遷都 1300 年を記念して行われる各種事業とリンクした広域ネットワーク事業を実施し、来街者を増加させることは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。			【事業名】 平城遷都 1300 年記念事業ネットワーク事業 【内容】 各種事業とリンクした広域的な事業実施 【実施時期】 平成 21 年度～	奈良市中心市街地活性化研究会	平城遷都 1300 年を記念して行われる各種事業とリンクした広域ネットワーク事業を実施し、来街者を増加させることは、「訪れたいまち」の目標達成に必要である。		
【事業名】 ならまちわらべうたフェスタ	略	略	略		【事業名】 ならまちわらべうたフェスタ	略	略	略	
		S					S		
【事業名】 中心市街地商業活性化事業(コンセンサス形成事業)	略	略	略		【事業名】 中心市街地商業活性化事業(コンセンサス形成事業)	略	略	略	
【事業名】 業務用空きビルを活用した起業家育成事業 【内容】 空きビルに小規模ショップを集めて起業家を育成 【実施時期】 平成 22 年度	平井不動産株式会社	<u>三條通り商店街に位置する N T T の空きビルに、将来の独立開業を目指す起業家を集め、奈良の特産品及び将来特産品になりえる商品の販売を中心にその事業スキルを育成する。</u> <u>また、当該ビル付近は非商業施設(銀行、寺院、駐車場等)が多く、近鉄と JR の奈良駅を歩いて結ぶという三條通りの機能にとって、商業施設の強化は重要な意義を持っており、これは、「歩きたいまち」「活力のあるまち」の目標達成に必要である。</u>			新規追加				

8.4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項
4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所

区域内で実施する実施場所が特定されない事業

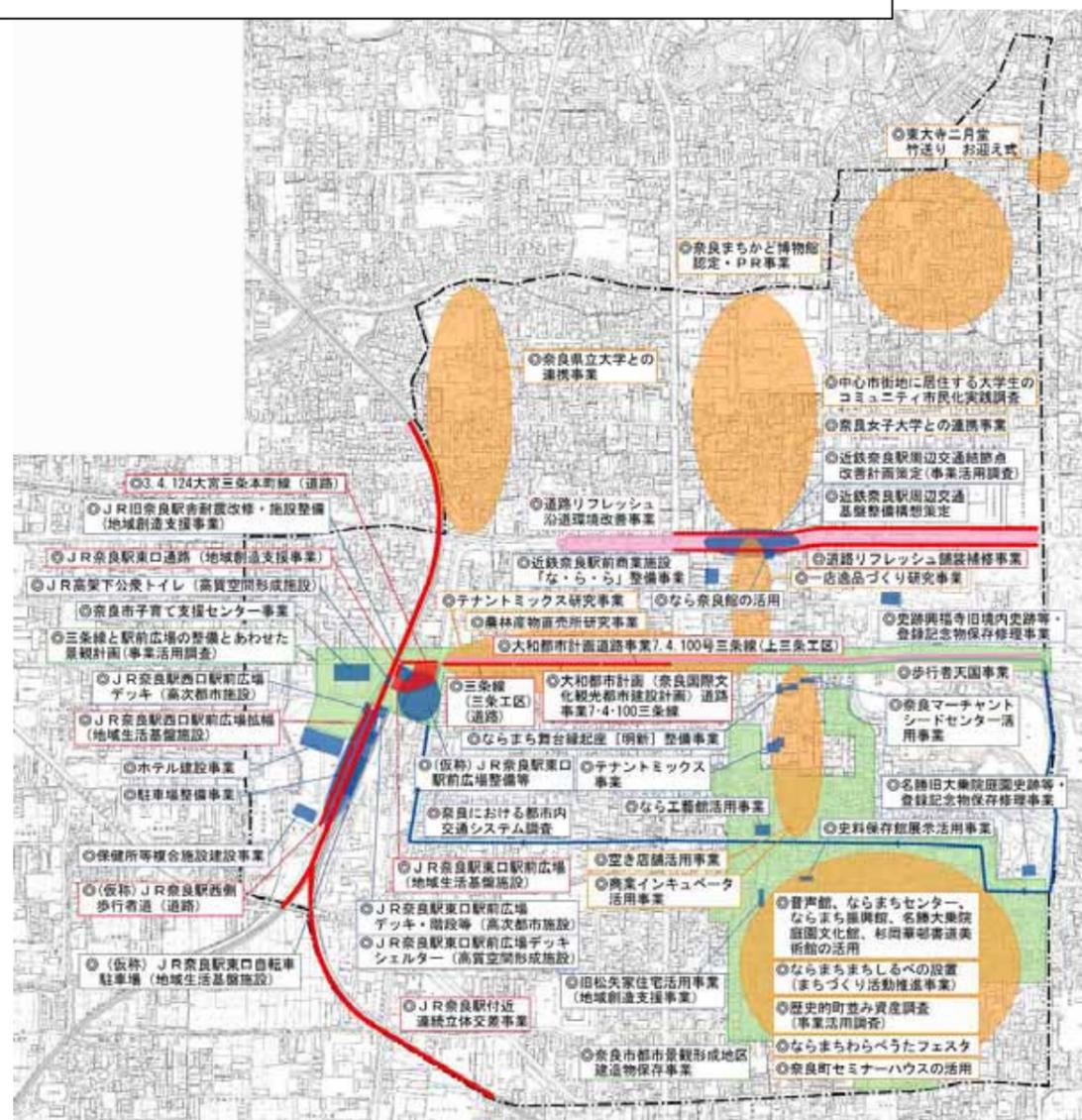
- ・観光案内板・道標整備事業
- ・放置自転車への駐輪指導事業
- ・駐輪場管理運営事業
- ・コンベンション誘致事業
- ・奈良市文化財保存事業
- ・中心市街地での屋外広告物規制、ちらし・張り紙規制
- ・中心市街地でのポイ捨て防止啓発事業
- ・**中心市街地での路上喫煙防止啓発事業**
- ・街なか住宅建て替え相談事業
- ・高齢者円滑入居賃貸住宅の登録簿の閲覧
- ・正倉院関連スタンプラリーイベント「はじまりは正倉院展」事業
- ・中心市街地商業活性化事業（コンセンサス形成事業）
- ・「ならブランド」創出事業
- ・人材育成事業
- ・商店街女性部会の結成
- ・セーフティステーション事業
- ・「なら定期イベント」実施事業
- ・「なら燈花会」推進事業
- ・「バサラ祭り」推進事業
- ・平城遷都1300年記念事業タイアップイベント事業
- ・平城遷都1300年記念事業ネットワーク事業
- ・平城(なら)遷都祭などへのイベント企画事業
- ・「奈良お買物観光まっぷ」作成事業
- ・「奈良観光ボランティアガイド」育成事業
- ・観光案内所の充実事業
- ・観光総合案内ネットワーク構築事業
- ・観光産業従事者の接客マナー向上事業
- ・奈良まほろばソムリエ検定事業
- ・現代的教育ニーズ取組支援プログラム
- ・中心市街地活性化協議会アドバイザー派遣事業
- ・「お客様おもてなし運動」推進事業
- ・パークアンドバスライド・サイクルライド事業



8.4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項
4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所(P116)

区域内で実施する実施場所が特定されない事業

- ・観光案内板・道標整備事業
- ・放置自転車への駐輪指導事業
- ・駐輪場管理運営事業
- ・コンベンション誘致事業
- ・奈良市文化財保存事業
- ・中心市街地での屋外広告物規制、ちらし・張り紙規制
- ・中心市街地でのポイ捨て防止啓発事業
- ・街なか住宅建て替え相談事業
- ・高齢者円滑入居賃貸住宅の登録簿の閲覧
- ・正倉院関連スタンプラリーイベント「はじまりは正倉院展」事業
- ・中心市街地商業活性化事業（コンセンサス形成事業）
- ・「ならブランド」創出事業
- ・人材育成事業
- ・商店街女性部会の結成
- ・セーフティステーション事業
- ・「なら定期イベント」実施事業
- ・「なら燈花会」推進事業
- ・「バサラ祭り」推進事業
- ・平城遷都1300年記念事業タイアップイベント事業
- ・平城遷都1300年記念事業ネットワーク事業
- ・平城(なら)遷都祭などへのイベント企画事業
- ・「奈良お買物観光まっぷ」作成事業
- ・「奈良観光ボランティアガイド」育成事業
- ・観光案内所の充実事業
- ・観光総合案内ネットワーク構築事業
- ・観光産業従事者の接客マナー向上事業
- ・奈良まほろばソムリエ検定事業
- ・現代的教育ニーズ取組支援プログラム
- ・中心市街地活性化協議会アドバイザー派遣事業
- ・「お客様おもてなし運動」推進事業
- ・パークアンドバスライド・サイクルライド事業



9.4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[3] 基本計画に基づく事業及び措置の一体的推進

(1) 客観的現状分析、ニーズに基づく事業・措置

2) ニーズに基づく事業・措置

<ニーズを踏まえた事業・措置>

調査名	ニーズ	ニーズを踏まえた事業・措置
街頭インタビュー調査	略	略
経営者アンケート調査	優先的な整備が必要な場所として、近鉄奈良駅周辺、商店街、JR奈良駅が挙げられている。	近鉄奈良駅周辺の整備計画の立案を行うとともに、JR奈良駅周辺については、 <u>駅前広場</u> の整備等を行う。

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項

[4] 都市機能の集積のための事業等

4. 市街地の整備改善のための事業

・(仮称) JR奈良駅東口駅前広場整備等

・駐車場整備事業

・(仮称) JR奈良駅東口自転車駐車場(地域生活基盤施設)

11. その他中心市街地の活性化のために必要な事項

[2] 都市計画との調和等

名称	内容
やまと21世紀ビジョン	

Σ

名称	内容
奈良市都市計画マスタープラン	

名称	内容
都市再生整備計画 JR奈良駅周辺地区 策定主体 奈良市 (2007年3月策定) 目標年次 2011年(H23)	略

9.4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[3] 基本計画に基づく事業及び措置の一体的推進

(1) 客観的現状分析、ニーズに基づく事業・措置

2) ニーズに基づく事業・措置

<ニーズを踏まえた事業・措置>(P123)

調査名	ニーズ	ニーズを踏まえた事業・措置
街頭インタビュー調査	略	略
経営者アンケート調査	優先的な整備が必要な場所として、近鉄奈良駅周辺、商店街、JR奈良駅が挙げられている。	近鉄奈良駅周辺の整備計画の立案を行うとともに、JR奈良駅周辺については、 <u>駅前広場、ペDESTリ</u> <u>アンデッキ</u> の整備等を行う。

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項

[4] 都市機能の集積のための事業等(P129)

4. 市街地の整備改善のための事業

・(仮称) JR奈良駅東口駅前広場整備等

・駐車場整備事業

・駐輪場整備事業

11. その他中心市街地の活性化のために必要な事項

[2] 都市計画との調和等(P131)

名称	内容
やまと21世紀ビジョン	

Σ

名称	内容
奈良市都市計画マスタープラン	

名称	内容
都市再生整備計画 JR奈良駅周辺地区 策定主体 奈良市 (2007年8月策定) 目標年次 2009年(H21)	略